

【別表1】

佐久市〇〇中学校 いじめ防止等のための基本的な方針（例）

いじめの未然防止

学校

＜授業の充実＞

- 一人一人がわかる授業      ○一人一人が生きる授業
- 授業の規律が守られる

＜道徳教育の充実＞

- 人を思いやる心の育成      ○いじめを許さない心の育成      ○情報モラル教育の推進

＜人権・福祉教育の実現＞

- 人権福祉旬間                      ○奉仕体験活動への参加                      ○生き方についての学習

＜職員の研修・自覚＞

- 発達障がいや外国籍等、配慮が必要な児童生徒の理解と対応
- いじめ等防止対策研修              ○情報モラル教育研修

“いじめ防止四箇条”を合い言葉に！

【人を思いやる心、命を大切にすることに教育を進めています】

「心」の大切さについてふれる機会を大切にしています。

【早期発見・早期対応に努めます】

「悪ふざけ」のように見えても被害者が「いじめ」と感じている場合はいじめです。

【チームで対応します】

必ず学年・学校全体の問題と捉え、学年・学校職員全体で取り組みます。

【毅然とした対応をします】

いじめ防止対策委員会

毎月1回の定例会

- 校長    教頭    教務主任
- 生徒指導主事    学年生徒指導係
- 全学年主任    部活動主任
- 養護教諭

家庭

- 我が子への思いを大切に育てる
- 良好な親子関係
- 人を思いやる心の育成
- いじめを許さない心の育成
- 携帯、インターネットの管理
- 勤労・奉仕する心を育てる      等々

地域

- 我が地域の子どもの育てる自覚の啓蒙
- 地域が子どもを守る姿勢の育成
- あいさつと声かけによる地域の輪
- 地区行事の企画と子どもの参加奨励
- 学校ボランティア活動への参加      等々

いじめの早期発見

常に外に開き、内に関く・・・情報をオープンにしていく

傾聴の姿勢と強い絆・連携・・・多くの目で見守っていく

学校（傾聴の姿勢の重視）

- アンケートの実施                      個別面談の実施
- 学年・学校体制での指導    相談窓口の周知
- 欠席遅刻情報の共有              ネットパトロール
- 生活ノートの活用    スクールカウンセリング      等々
- ※ わずかな変化を見落とさない

家庭（学校との連携の重視）

- わずかな変化を見落とさない親子関係
- 持ち物の変化への気づき
- 学校との信頼関係の構築
- ネット依存傾向の把握と対応      等々